

令和 2 年 2 月 吉 日

関係者各位

筑波大学 医学医療系 精神医学 教授
精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成
事業推進責任者
新井 哲明

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム
「精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成」事業
PsySEPTA2020 コース案内について (案内)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム「精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成」事業 PsySEPTA 2020 年度のコースを開講する運びとなりました。「2020 年度コース案内」を同封いたします。スタッフのみなさまにお渡しいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【募集期間】2月7日(金)～3月16日(月)となっております。

なお、データ(PDF)が必要でしたら、事務局 seishin.renkeigp@md.tsukuba.ac.jp までご依頼ください。

敬具

令和2年4月
PsySEPTA
全コース
開講!!



精神科多職種 連携について 共に学ぼう!!

◆インテンシブコース(全8コース)

疾患に特化した精神科多職種連携について学びたい方はこちらをどうぞ!

依存症

認知症

うつ
自殺予防

リエゾン
災害精神

発達障害
児童思春期

摂食障害

周産期
メンタル

統合失調症

◆履修証明コース

上記疾患を包括したコースです。

精神科多職種連携治療・ケアのオールラウンダーを目指す方は是非!!



PsySEPTA Psychiatric Staff Education Program for Transdisciplinary Approach

PsySEPTA

PsySEPTAとは?

「Psychiatric Staff Education Program for Transdisciplinary Approach; 精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成」の略で、「サイセプタ」と読みます。

患者さんの抱える問題を解決したい、という願いはどの職種にも共通です。それをひとりで抱えますか? 皆で挑みますか? 仲間を知り、正しく協力すれば、単にメンバー各々の力を足したとき以上の力を出すことができます。

共通必修科目 1 精神科多職種連携総論 -お互いを知り、サポートしよう-

項目 1	精神医学のあゆみ
項目 2	精神看護学のあゆみ・薬剤師のあゆみ
項目 3	作業療法にあゆみ・理学療法にあゆみ
項目 4	心理学のあゆみと心理アセスメント
項目 5	精神科ソーシャルワーカーのあゆみと精神保健医療福祉法に関する法制度
項目 6	精神科多職種連携の在り方
項目 7	精神科における治療
項目 8	精神科多職種連携に関わる各職種の紹介
項目 9	映像教材: 多職種の役割の実際 (仮) ①
項目 10	映像教材: 多職種の役割の実際 (仮) ②



共通必修科目 2 コミュニケーションスキルを学ぶグループワーク

2020年9月20日(日)~9月22日(祝)開催予定
多職種連携に必須となるコミュニケーションスキルの基礎を、次の3点を柱として知識と体験の両面で学びます。

- ① 他職種のものの見方、考え方、行動の仕方を理解でき、相手の立場に立った発言や行動ができる想像力
- ② 自職種のものの見方、考え方、行動の仕方を他職種にわかるような言葉で伝えられる自己観察力と表現力
- ③ 意見や立場の多様性を、その底にある願いや思いのレベルまで聞いて統合し、全体として効果的にチームとして行動できる方向性をメンバーとともに探求できるファシリテーションスキル

1 依存症における多職種連携コース 依存症における多職種連携

項目 1	依存症とは
項目 2	薬物依存症における各職種の役割
項目 3	映像教材: 君がみつけた光
項目 4	アルコール依存症における各職種の役割
項目 5	依存症における多職種連携の実際
項目 6	演習 (1.25 時間)
項目 7	臨地実習 (6 時間)

2 認知症における多職種連携コース 認知症における多職種連携 筑波大学 Ver.

項目 1	認知症とは
項目 2	認知症における各職種の役割 (初期)
項目 3	認知症における各職種の役割 (進行期)
項目 4	認知症における多職種連携の実際
項目 5	映像教材: 娘を待ちながら
項目 6	認知症事例検討 (1.25 時間)
項目 7	臨地実習 (6 時間)

2 認知症における多職種連携コース 認知症における多職種連携 慈恵会医科大学 Ver.

項目 1	多職種連携が共有すべき認知症疾患の基礎知識 (認知症総論)
項目 2	アルツハイマー型認知症の治療とケアにおける多職種連携
項目 3	レビー小体型認知症の治療とケアにおける多職種連携
項目 4	前頭葉側頭葉変性症の治療とケアにおける多職種連携
項目 5	認知症疾患の告知の受容を支える多職種連携
項目 6	多職種が共有すべき認知症高齢者の薬物療法の基礎知識
項目 7	多職種が共有すべき認知症高齢者における抗精神病薬使用の知識
項目 8	認知症患者の不安や抑うつ、身体的怒訴への多職種による支援
項目 9	認知症患者の在宅生活を支える多職種連携

3 うつ病と自殺予防対策における多職種連携コース うつ病と自殺予防における多職種連携

項目 1	うつ病とは
項目 2	自殺予防対策とは
項目 3	うつ病における各職種の役割 (急性期)
項目 4	うつ病における各職種の役割 (中長期)
項目 5	うつ病における多職種連携の実際
項目 6	映像教材: one team
項目 7	演習 (1 時間)
項目 8	臨地実習 (5 時間)

4 リエゾン精神医学と災害精神支援における多職種連携コース リエゾン精神医学と災害精神支援における多職種連携

項目 1	リエゾン・コンサルテーション精神医学とは
項目 2	リエゾン精神医学における各職種の役割
項目 3	リエゾン精神医学における多職種連携の実際
項目 4	災害精神支援とは
項目 5	災害精神支援における各職種の役割
項目 6	災害精神支援における多職種連携の実際
項目 7	演習 (1 時間)
項目 8	臨地実習 (5 時間)

5 発達障害と児童・思春期精神障害における多職種連携コース 発達障害と児童・思春期精神障害における多職種連携

項目 1	大人の発達障害とは
項目 2	大人の発達障害における各職種の役割
項目 3	大人の発達障害における多職種連携の実際
項目 4	児童・思春期精神障害とは
項目 5	児童・思春期精神障害における各職種の役割
項目 6	児童・思春期精神障害における多職種連携の実際
項目 7	演習 (1 時間)
項目 8	臨地実習 (5 時間)

6 摂食障害における多職種連携コース 摂食障害における多職種連携

項目 1	摂食障害とは
項目 2	摂食障害における各職種の役割 (外来治療)
項目 3	摂食障害における各職種の役割 (入院治療)
項目 4	摂食障害における多職種連携の実際
項目 5	演習 (2.5 時間)
項目 6	臨地実習 (6 時間)

7 周産期メンタルヘルスにおける多職種連携コース 周産期メンタルヘルスにおける多職種連携

項目 1	周産期メンタルヘルスとは
項目 2	周産期メンタルヘルスにおける各職種の役割 (妊娠期)
項目 3	周産期メンタルヘルスにおける各職種の役割 (産褥期)
項目 4	周産期メンタルヘルスにおける多職種連携の実際
項目 5	映像教材: 赤ちゃんを皆で
項目 6	演習 (1.25 時間)
項目 7	臨地実習 (6 時間)

8 統合失調症における多職種連携コース 統合失調症における多職種連携

項目 1	統合失調症とは
項目 2	統合失調症における各職種の役割 (急性期)
項目 3	統合失調症における各職種の役割 (慢性期)
項目 4	統合失調症における多職種連携の実際
項目 5	映像教材: 統合失調症 (仮)
項目 6	演習 (1.25 時間)
項目 7	臨地実習 (6 時間)

共通必修科目 1

eラーニング
精神科多職種連携総論



共通必修科目 2

実習
コミュニケーションスキルを学ぶグループワーク



- ① 依存症における多職種連携コース
- ② 認知症における多職種連携コース (筑波大学 Ver./ 慈恵会医科大学 Ver.)
- ③ うつ病と自殺予防対策における多職種連携コース
- ④ リエゾン精神医学と災害精神支援における多職種連携コース
- ⑤ 発達障害と児童・思春期精神障害における多職種連携コース
- ⑥ 摂食障害における多職種連携コース
- ⑦ 周産期メンタルヘルスにおける多職種連携コース
- ⑧ 統合失調症における多職種連携コース

- ◆ **インテンシブコース**：上記 8 科目中 1 科目のみ選択可
- ◆ **履修証明コース**： 上記 8 科目中 6 科目選択可

プログラムの概要

我が国では、社会生活のグローバル化や高齢化などの変化が引き金となり、認知症、依存症、統合失調症、うつ病といった多様な精神疾患・障害とともに生活する人々が増加しています。これらに対し有効な治療・ケアを行うためには、多職種・多機関が有機的に連携し、個々のニーズに合わせた包括的支援を行う必要がありますが、そのための多職種連携システムの整備は不十分です。

本プログラムは、医師、歯科医師、看護師、心理職、理学療法士、作業療法士、栄養士、精神科ソーシャルワーカー等の多種多様な講師陣を招き、現場に活かせる知識を体系的に学ぶことと、多職種連携に必須であるコミュニケーションスキルに重点を置いています。

- ・短時間の eラーニングで、いつでもどこでも視聴可能!
- ・ドラマ形式の映像教材で、具体的にイメージしやすい!
- ・演習や実習を経ることで、明日からの仕事に活かせる!
- ・働きながら受講可能!!

PsySEPTA

対象者

医師、歯科医師、看護師、助産師、保健師、薬剤師、栄養士、心理職*1、理学療法士、作業療法士、精神科ソーシャルワーカー*2、精神保健福祉士、介護支援専門員*3

- *1 精神障害者を対象とする業務に3年以上従事したことが証明できる者
- *2 精神保健福祉士、社会福祉士、相談支援専門員として、精神障害者を対象とした相談援助業務に3年以上従事したことが証明できる者、または今後行う予定がある者
- *3 介護支援専門員として、精神障害者を対象とした相談援助業務に3年以上従事したことが証明できる者、または今後行う予定がある者

履修期間・費用

- | | |
|--------------------|------------------|
| ◆ インテンシブコース | ◆ 履修証明コース |
| 期間：1年 | 期間：2年 |
| 費用：無料* | 費用：無料* |

*別途、保険料がかかります。(年間数千円程度)

履修方法

ホームページから申請いただけます。

ホームページアドレス：
筑波大学附属病院 精神科多職種連携治療・
ケアを担う人材養成(精神連携GP)



<http://www.hosp.tsukuba.ac.jp/PsySEPTA/>

お問い合わせ先

筑波大学附属病院 PsySEPTA オフィス

〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1
TEL：029-853-8069 E-mail：seishin.renkeigp@md.tsukuba.ac.jp



精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成
平成30年度 文部科学省
課題解決型高度医療人材養成プログラム「精神関連領域」採択事業



令和 2 年 2 月 吉日

関係者各位

筑波大学 医学医療系 精神医学 教授
精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成
事業推進責任者
新井 哲明

文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」
「精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成」事業
PsySEPTA ワークショップの開催について（ご案内）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度、文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」「精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成」事業 PsySEPTA ワークショップを開催する運びとなりました。（詳細については案内チラシをご参照ください。）

つきましては、ご多忙の折誠に恐縮ですが、ご周知いただきぜひご来場くださいますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

文部科学省 課題解決型高度医療人材養成プログラム
精神科多職種連携治療・ケアを担う人材養成



筑波大学・東京慈恵会医科大学・茨城県立医療大学

PsySEPTA Psychiatric Staff Education Program for Transdisciplinary Approach

第1回
PsySEPTA
ワークショップ

2020年
3/15 日
13:00～
[12:30開場]
筑波大学イノベーション棟
8F 講義室



開会の挨拶：原 晃 筑波大学 理事・副学長 附属病院長

来賓の挨拶：神藤 規宏 文部科学省 高等教育局医学教育課医学教育係 主任

第一部

13:10～13:40

2019年度活動報告

新井 哲明 筑波大学 医学医療系臨床医学域精神医学 教授・事業総括責任者
渡部 衣美 筑波大学附属病院・PsySPETA 事業コーディネーター

第二部

13:40～14:20

eラーニングコンテンツ紹介

太刀川 弘和 筑波大学 医学医療系災害・地域精神医学 教授

コメンテーター：山川 百合子 茨城県立医療大学医科学センター 教授

第三部

14:30～15:30

特別公演

精神科多職種連携の現在と未来

太田 克也 恩田第2病院 院長

閉会の挨拶：加藤 光保 筑波大学 医学医療系長・事業評価副委員長

参加お申し込みは右記サイト、お申し込みフォームよりお願い致します。(http://bit.ly/2019PsySEPTA_workshop)

お問合せ：筑波大学附属病院 PsySEPTA オフィス (TEL 029-853-8069)

主催：筑波大学附属病院・文部科学省

課題解決型高度医療人材養成プログラム「精神関連領域」採択事業

スマホの方は
こちらから



交通案内

鉄道・バスをご利用の場合

◆つくばセンターから

つくばセンターバスターミナル6番のりばから「筑波大学中央」行き又は「筑波大学循環(右回り)」にご乗車いただき「追越学生宿舎」下車。バスは5~10分ごとに発車しております。

■つくばエクスプレス(TX)ご利用の場合

秋葉原からつくばエクスプレスにて「つくば駅(終点)」下車。「A3出口」から地上に出ますと「つくばセンター」です。

■JR常磐線ご利用の場合

「土浦(西口2番のりば)」「荒川沖(西口4番のりば)」「ひたち野うしく(東口1番のりば)」の各駅から、「筑波大学中央」行きにご乗車いただき「追越学生宿舎」下車。所要時間はいずれも40分程度です。

お車でお越しの場合

筑波大学「松見口」より大学構内に入り、ゆりのき通りを約400m直進し「54・医学ゲート」駐車場(670台)をご利用ください。当日はゲートを開放いたします。附属病院駐車場を利用されると有料となりますのでご注意ください。

筑波大学附属病院

